



か ん な び
Kannabi

～ボランティアでつながりたい～

令和 7 年

2 月号

令和 7 年 2 月 25 日



★図書室利用状況

1 月の開室日 9、16、23、30 日 計 4 日

小学部	21 人	26 冊
中学部	25 人	43 冊
高等部	1 人	3 冊
教員	4 人	5 冊
計	51 人	77 冊

★今後の活動予定

環境整備 2/27 (木)

図書室開室日 2/27、3/6

※3/6 はお楽しみ会のため、閲覧と返却のみとなります。

★その他の活動

2/10 (月) ベルマーク活動

ベルマーク 13347.9 点とテトラパック 1 箱 (10 kg) をベルマーク協会に送付しました。
今年もご協力ありがとうございました！ 😊

★小学部走ろう会ボランティア

初日の 1/15 (水) と、本番前の 1/29 (水) はあいにくのお天気で合同練習が中止となりましたが、1/20 (月)、22 (水)、2/3 (月) の 3 回、応援とタイム計測のボランティアをさせていただきました。最初は寒くてガタガタ震えてる私たちですが、一生懸命走る児童たちを応援しているうちに、こちらも体がポカポカと温まってきます。

本番では見学の保護者さんたちにも旗をもって応援していただきました。



令和 6 年度 大阪府「教育コミュニティづくり」実践交流会に参加しました。

(令和 7 年 2 月 8 日 ドーンセンターにて)

今回は特に実演・展示ブースが設けられ、個々の取り組みを紹介されている事がとても興味深かったです。中でも一般企業から (株) オープンハウスさんが出前プログラムで参画、家が建つまでをクイズ形式で紹介したり、廃材で木ホルダー作りや宅建証作りのワークショップなどをされてるという事には驚かされました。

実践報告は 5 組。学校を応援していきたいという地域の方々の思いがあふれた報告、地域に開かれた学校を目指す学校側からの報告、そして大阪公立大学ではボランティア募集者と活動者の仲介を担う V-station 事業の紹介と、盛りだくさんでした。

後半は東京大学大学院教育学研究科の牧野氏による講演がありました。子どもたち自ら学校を飛び出し、地域と協働している様子が紹介され、彼の言う『「よきこと」をつなげる〈社会〉へのプロセス』をそこに見た気がしました。最近よく耳にする「Well-being」の真の意味を考えさせられる実のある講演会でした。